

## 「森田地区まちづくり協議会と 仁愛女子短期大学との連携事業」の報告

地域活動実践センター長 三 和 優

昨年の8月30日に、森田地区まちづくり協議会と本学は相互の人的・知的資源の交流と物的資源の活用を図り、教育・文化・福祉・まちづくり等の分野において相互に協力し、地域社会の発展と人材育成に寄与することを目的とする協定を締結しました。この協定に基づいて、相互に連携・協力して一年間様々な事業を展開してきましたので、次の通り報告します。



### 1 森田・仁愛女子短期大学連携協議会の開催

第1回の協議会を平成23年6月16日に、仁愛女子短期大学会議室で行いました。森田地区から加藤昌治自治会連合会会長、大島康成副会長、桑野清雄事務局長、片山栄一運営審議委員長、横山芳樹文化委員会委員長、東 正治文化委員会副委員長、吉村公司公民館館長、吉田智子公民館主事が出席し、本学から禿正宣学長、水岸誠副学長、島田貢明学生部部長、内山秀樹点検評価推進室室長、吉川敏通事務長、三和優地域活動実践センター長、中村澄子センター事務が出席しました。協議事項は、平成22年度に実施した連携事業の報告、平成23年度に実施する連携事業の計画、夢ギャラリー森田（森田駅）の運営等についてです。特に連携事業として、もりた夢駅 - 夏物語 -、もりた夢駅 - 冬物語 -、もりた夢市、脇屋義助ゆかりの地探訪のDVD制作、森田地区文化祭と本学大学祭（10月15日・16日）の連携・協力について取り決めました。また夢ギャ

ラリー森田（森田駅）の運用については、森田地区まちづくり協議会が4月・6月・8月・11月・12月・2月を担当し、本学は5月・7月・9月・10月・1月・3月を担当することとし、ギャラリーの設備充実についても意見を交換しました。

### 2 森田公民館と地域活動実践センターの 事務打合せ

平成24年1月31日に、仁愛女子短期大学地域活動実践センターで、吉村公司森田公民館館長、吉田智子公民館主事と三和優地域活動実践センター長、内山秀樹教授、中村澄子センター事務が出席して事務レベルの協議を行いました。

ここでは、平成23年度の連携事業の成果報告、平成24年度の連携事業の予定・計画、夢ギャラリー森田（森田駅）の運用状況等について話し合いました。

### 3 「脇屋義助ゆかりの地探訪」DVD制作

平成14年に森田地区石盛地係に脇屋義助（新田義貞の実弟）ゆかりの石丸城遺跡が発掘されました。これを機に、森田地区文化委員会が昨年からの遺跡を城址公園にしようという活動に取り組み始めました。

#### (1)「城址公園を夢見よう」ワークショップ

本学生生活環境専攻学生と教員の内山秀樹が、城址公園構想検討ワークショップ（11月～1月）の開催を支援し、その構想のたたき台作りに参画した。今年は、「南北朝時代の城のイメージ」を共有すること、石丸城址公園の実現に向けて取り組む方向性を検討することを目的に活動しました。また遺跡全域の復元イメージの制作にあたっては、地元の歴史専門家南洋一氏に指導してもらいました。

#### (2)石丸城址公園 PR 動画制作

本学生生活情報専攻学生と教員の平塚紘一郎は、森田地区文化委員会が石丸城の城址公園化に取り組んでいる活動の様子（石丸城に関する2度の講演会や研修会など）を住民に知ってもらうことを目的に、森田公民館と打ち合わせを行いながら動画をDVDにまとめました。

#### 4 森田地区文化祭と本学大学祭（10月15日・16日）の連携・協力

森田地区文化祭と本学大学祭（仁短祭）を同じ日に開催してそれぞれのイベント情報を連携して広報し、2会場を結ぶシャトルバスを運行するなど、観客の利便性に心がけました。

森田地区文化祭で本学学生は、栄養研究サークルによる手作りパウンドケーキ販売、生活環境専攻による手作りアクセサリ販売、ジャグリングサークルによるパフォーマンス、現代書道文化サークルによる作品展示、漫画研究サークルによる作品展示を行いました。また、仁短祭に会場した森田地区の住民と森田地区文化祭に訪れた本学学生を対象に、1万2千円相当の旅行券（東京ディズニーリゾート入場券）が当たるプレミアム抽選会

も行われました。



#### 5 夢ギャラリー森田（森田駅）

このギャラリーは、もともとJR森田駅を身近に感じてもらうための取り組みの一つとして開設されました。今年から、森田地区まちづくり協議会と本学が1年のうちそれぞれ6カ月間を担当することになりました。本学学生が展示した作品は次の表のとおりです。

なお、「もりた夢駅-夏物語（7月17日）」「もりた夢駅-冬物語（12月4日）」「もりた夢市（7月24日・11月13日）」も連携事業として取り組みましたが、これらは本誌「地域連携開放講座」の項で内山秀樹先生が書いておられますのでご覧ください。

回	展示期間	展示作品
1	平成23年 3月 4日～ 3月17日	・地球環境を考えるポスター 7点（デザインコンクール受賞作品） ＜生活環境専攻学生＞
2	3月18日～ 3月23日	・機織りによる絨毯 7点（卒業制作） ＜生活環境専攻学生＞
3	3月24日～ 4月 7日	・デザイン画 10点（卒業制作）、ドレス 3点（中能登町商工会長受賞作品） ＜生活環境専攻学生＞
4	4月 8日～ 5月 6日	・季節ごとに保育室に飾る壁面作品 ＜幼児教育学科学生＞
5	7月 1日～ 7月20日	・動物園のピクトグラムデザイン 7点、動植物を題材にした装飾文様デザイン 7点、 エスニックテキスタイルデザイン 6点 ＜生活環境専攻学生＞
6	7月21日～ 7月31日	・環境問題ポスター 10点 ＜生活環境専攻学生＞
7	9月 7日～ 9月30日	・社会問題への提言ポスター 10点 ＜生活環境専攻学生＞
8	10月 3日～10月31日	・ブランドマークデザイン 17点 ＜生活環境専攻学生＞
9	平成24年 1月12日～ 1月31日	・タイポグラフィ 10点 ＜生活環境専攻学生＞
10	3月 5日～ 3月30日	・わたしのファッションブランド（卒業制作）、わたしの成長（卒業制作） ＜生活環境専攻学生＞

